

2023 宝塚市民カレッジ 募集ガイド

*Takarazuka citizen college
Recruitment guide*

大人になっても学び続けたい…。

生きがいを探したい…。

新しい仲間との出会いを求めたい…。

宝塚市立公民館は、市民の皆さんの熱い学習意欲に応じて、
知識の扉の向こうに広がるさまざまな課題を探求する
「2023 宝塚市民カレッジ」を開講します。



宝塚市立公民館
Takarazuka Community Center

受講資格

受講資格や試験はありません。どなたでも受講いただけます。

日程・会場

2023年6月より毎月1回

※詳しい日程は各コースのカリキュラムをご覧ください。

■宝塚市立中央公民館

【阪急逆瀬川駅下車】TEL 0797(73)6600

■宝塚市立東公民館

【阪急山本駅下車】TEL 0797(89)1567

■宝塚市立西公民館

【阪急小林駅下車】TEL 0797(77)1200

※詳しい場所は裏面の地図等をご参照ください。

受講料

年間4,000円（全8回）

一旦納入された受講料は、お返しできません。

申し込み方法

2023宝塚市民カレッジ募集ガイド裏表紙の受講申込書（切り離したはがき部分）に必要事項を記入し、郵便ポストに投函（切手は不要）するか、右記の二次元バーコードから、申込フォームに必要事項を記入し、送信してください。



受講決定

- ①申込みの締め切りは、4月11日（火）必着。
- ②各コースの申込者が定員を超えた場合は、抽選により決定します。落選者には、その旨を4月末までにお知らせします。
なお、定員は予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。
- ③受講に関する書類（通知書）は、4月26日ごろに郵送します。その後受講料の入金により受講手続きが完了します。お支払い方法については、通知書で案内します。5月22日（月）までにお支払いください。

2次募集

（各コースで定員に満たなかった場合）

定員に満たないコースは、広報たからづか5月号に2次募集のお知らせを掲載します。申込みは、5月8日（月）～19日（金）に電話（宝塚市立公民館事業担当 0797(69)6831、平日の9時～17時）で、先着順に受け付けます。

手話通訳・要約筆記

手話通訳、要約筆記（要約筆記とは、話し手の言葉を要約して文字をモニターに映すことです）は全コースを対象に、申込みにより実施します。費用は無料。ご希望の場合は、受講申込書（切り離したはがき部分）の申込欄に○印をご記入ください。

※耳が聞こえない、耳が聞こえにくいなどで手話通訳・要約筆記が必要な方はご遠慮なくお申込みください。

講座の日程変更・中止

感染症拡大状況、また講師の都合や荒天などの事情により、講座の日程変更・中止、となることがあります。予めご了承ください。

受講のご注意

- ①講師や他の受講者などに迷惑をかける行為があった場合は、受講をお断りします。
- ②受講の権利をご家族や知人等に譲渡することはできません。
- ③公民館駐車場（有料）には限りがあります。電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。
- ④講座の録音・録画・写真撮影はお断りします。
- ⑤講座の写真や映像を、公民館ホームページ、市広報誌などに掲載することがあります。予めご了承ください。

講座の欠席

講座の欠席について連絡の必要はありません。ただし、長期欠席の場合はご連絡ください。

申込みから受講の流れ

- ① 受講申込書郵送か申込みフォームで申込み
(4月11日(火) 必着)
- ↓
[抽選の場合、落選者には4月末までに通知有。]
- ② 4月26日ごろ、受講カード、通知書が到着
- ↓
- ③ 通知書に従って、5月22日までに受講料入金
- ↓
[キャンセルの場合は、公民館事業
担当にご連絡ください。(納入され
た受講料はお返しできません)]
- ④ 受講日当日に、受講カードを持って参加

※お支払時の手数料につきましてはご負担いただけます。ご了承下さい。

注意! 会場・開催時間・開催曜日が変更になっているコースがございます。
よくお確かめの上、お申込みください。

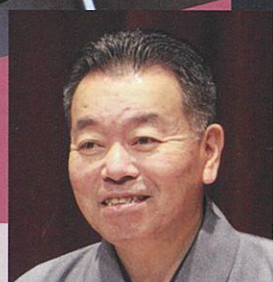
個人情報の取り扱い

受講の申込みに際してご記入いただいた個人情報は、公民館事業担当からの連絡・統計資料作成の目的以外には使用いたしません。なお、宝塚市立公民館は、2019年4月1日よりアクティオ株式会社が指定管理者として運営しております。また、受講者・講師などの個人情報についてのお問い合わせにはお答えできませんので、予めご了承ください。

講師 lecturer



上方講談師
旭堂南海
(あきどうなんかい)



Profile

1964年、兵庫県加古川市生まれ。大阪大学文学部で国文学を専攻。1989年2月に三代目旭堂南陵に弟子入り。1997年より「旭堂南海の何回続く会?」という続き読み講談の会を開始し、現在も継続中で今年中に300回を迎える予定。1998年「咲くやこの花賞」受賞。2009年に「加古川観光大使」を拝命。CD『難波戦記』(全40枚)、『太閤記』(全76枚)、YouTubeに『関ヶ原軍記』(全34話)、『祐天吉松』(全16話)、『浪花五人男』(全8話)などを無料公開中。

上方講談・徳川家康、天下人になる為の選択

中央 定員180名
公民館

〈午前コース〉11:00～12:30

〈午後コース〉14:00～15:30

今年のNHK大河ドラマの主演・徳川家康が、幾つもの合戦に於いてどのような選択をし、天下人となり江戸幕府を開く事が出来たのか。各合戦を講談的に解説(と言う事は見てきたような…という内容も含みます)し、楽しく解りやすくご紹介いたします。

回	月日	内容
1	6月14日(水)	桶狭間の戦いでの選択
2	7月19日(水)	姉川・三方ヶ原合戦での選択
3	8月9日(水)	長篠の戦いでの選択
4	9月20日(水)	本能寺の変での選択
5	10月18日(水)	小牧長久手合戦での選択
6	11月15日(水)	小田原の陣での選択
7	12月20日(水)	関ヶ原の戦いでの選択
8	1月17日(水)	大坂の陣での選択

講師 lecturer

田辺眞人
 (たなへ・まこと)
 園田学園女子大学
 名誉教授



Profile

関西学院大学卒業。現在は宝塚市大使、園田学園女子大学名誉教授、兵庫県立兵庫津ミュージアム名誉館長、阪神シニアカレッジ学長。1986年～91年にはニュージーランド教育省、国立マッセイ大学に勤務。兵庫県文化賞・神戸市文化賞・宝塚市市民文化賞・放送文化基金賞などを受ける。ラジオ関西「田辺眞人のまことラジオ!」やNHKテレビ「新兵庫史を歩く」などに出演。

文化と歴史コース

中央 定員180名
 公民館

10:30～12:00

豊かな文化と歴史からわれわれを取り囲む社会や毎日の新聞で報道される事柄について、その文化的背景や歴史の変遷について考えてみましょう。現代社会の文化を歴史的に考えてみませんか。

回	月日	内容
1	6月7日(水)	文化と歴史①
2	7月5日(水)	文化と歴史②
3	8月2日(水)	文化と歴史③
4	9月6日(水)	文化と歴史④
5	10月4日(水)	文化と歴史⑤
6	11月1日(水)	文化と歴史⑥
7	12月6日(水)	文化と歴史⑦
8	1月10日(水)	文化と歴史⑧

講師 lecturer

田中修
 (たなか・おさむ)
 甲南大学
 特別客員教授・名誉教授



Profile

京都大学農学部卒業。同大学院博士課程修了。アメリカのスミソニアン研究所博士研究員、甲南大学理工学部教授を経て、現在は甲南大学特別客員教授・名誉教授。著書には『植物のいのち』(中公新書)、児童書『植物ないしょの超能力』(小学館)など。NHKラジオ番組『子ども科学電話相談』にも出演。

花と緑の魅力コース

東 定員180名
 公民館

14:00～15:30

昨年度は、植物たちと私たち人間との“つながり”を中心に紹介しました。今年度は、植物たちの“ふしぎ”をテーマにお話をします。

回	月日	内容
1	6月6日(火)	植物たちの生き方の“ふしぎ”
2	7月4日(火)	花の“ふしぎ”
3	8月1日(火)	果実の“ふしぎ”
4	9月5日(火)	野菜の“ふしぎ”
5	10月3日(火)	雑草の“ふしぎ”
6	11月7日(火)	樹木の“ふしぎ”
7	12月5日(火)	主食植物の“ふしぎ”
8	1月23日(火)	植物たちの“ふしぎ”は尽きない!

講師 lecturer

滝川好夫
 (たきかわ・よしお)
 関西外国語大学経済学系リニア学術教授
 神戸大学名誉教授
 経済学博士(神戸大学)



Profile

1953年兵庫県生まれ
 1978年神戸大学大学院経済学研究科博士前期課程修了
 1993年11月神戸大学経済学部教授
 1980-1982年アメリカイェール大学大学院
 1993-1994年カナダブリティッシュコロンビア大学客員研究員
 【受賞】2005年日本郵政公社総裁より表彰、2008年生活経済学会賞受賞
 【テレビ】NHK日曜討論、読売テレビ「情報ライブミヤネ屋」、「ウェークアッププラス」ほか各局ニュース解説。
 【ラジオ】ラジオ大阪、ラジオ関西でのニュース解説。
 【最近の著作】『平成から令和へ どうなる経済・政治・社会』
 【趣味】仕事

政治・経済やわらかゼミナールコース

開催時間の変更にご注意ください

東 定員180名
 公民館

13:30～15:00

経済・政治・社会の時事ニュースを、豊富な資料を用いて、わかり易く解説します。ニュースそれぞれは単一であっても、複数のニュースの絡み合いを説明し、経済・政治・社会のダイナミズムを理解していただきます。「学びは問いから始まる」質問歓迎型です。

回	月日	内容
1	6月28日(水)	時事経済ニュースの解説①
2	7月26日(水)	時事経済ニュースの解説②
3	8月23日(水)	時事経済ニュースの解説③
4	9月27日(水)	時事経済ニュースの解説④
5	10月25日(水)	時事経済ニュースの解説⑤
6	11月22日(水)	時事経済ニュースの解説⑥
7	12月27日(水)	時事経済ニュースの解説⑦
8	1月24日(水)	時事経済ニュースの解説⑧

講師 lecturer

英会話講師
エフエム宝塚「フォーリンカルチャー
コーナー」を担当。
パーソナリティ
田辺ゆかり
(たなべ・ゆかり)



Profile

神戸大学発達科学部卒業。
エフエム宝塚「フォーリンカルチャー英語コーナー」を担当。
「1986年から6年間、家族とニュージーランドで生活した経験を講座の中で活かしながら、皆さんと楽しく学びたいと思っています」

英語を身近に楽しもうコース

東 定員50名
公民館

14:00 ~ 15:30

英語圏の文化、風習、生活に触れながら、英語で遊び、歌い、クイズなどで学びます。レベルは問いません。簡単な英語で遊びながら学びましょう。

回	月日	内容
1	6月1日(木)	教室で
2	7月6日(木)	家で
3	8月3日(木)	ホームステイ
4	9月7日(木)	空港で
5	10月5日(木)	レストランで
6	11月2日(木)	お店で
7	12月7日(木)	クリスマス
8	1月25日(木)	家で

講師 lecturer

近畿大学文学部文化・歴史学科准教授
新谷和之



Profile

大阪市立大学文学部、大阪市立大学大学院文学研究科哲学歴史学専修単位取得退学。博士(文学)。和歌山市立博物館学芸員、和歌山市和歌山城整備企画課学芸員を経て、現在は近畿大学文学部文化・歴史学科准教授。
【著書】『戦国期六角氏権力と地域社会』・『図説 六角氏と観音寺城』など。

徳川家康ゆかりの名城を楽しむコース

会場の変更にご注意ください

東 定員180名
公民館

14:00 ~ 15:30

今年は徳川家康が大河ドラマで取り上げられ、注目されています。家康が生きた時代には、城の形や役割が大きく変化を遂げ、数々の名城が築られました。この講座では、家康に関係の深い名城にスポットをあて、その歴史や見所をわかりやすく解説します。

回	月日	内容
1	6月15日(木)	徳川家康と名城
2	7月20日(木)	岡崎城を楽しむ
3	8月17日(木)	浜松城を楽しむ
4	9月21日(木)	肥前名護屋城を楽しむ
5	10月19日(木)	伏見城を楽しむ
6	11月16日(木)	江戸城を楽しむ
7	12月21日(木)	二条城を楽しむ
8	1月18日(木)	駿府城を楽しむ

講師 lecturer

神戸海星女子学院大学教授
箕野聡子
(みの・としこ)



Profile

神戸海星女子学院大学現代人間学部英語観光学科教授。神戸女学院高等学部卒業。関西学院大学大学院博士後期課程単位取得。
【専門】日本近現代文学
【現在の研究対象】関西文化に関わりがある作家の作品研究
【著書】『新聞から見る1923年の神戸』(共著)、『横光利一と関西文化圏』(共著)など

関西文化に育まれた文学コース

開催曜日の変更にご注意ください

西 定員150名
公民館

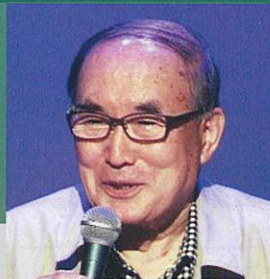
14:00 ~ 15:30

宝塚歌劇で演じられた脚本の原作や関西文化の影響を受けた女流作家の作品に注目し、その物語の何が人々の心をつかんでいくのかを考察します。

回	月日	内容
1	6月10日(土)	浅田次郎「蒼穹の昴」
2	7月8日(土)	山手樹一郎「夢介千両みやげ」
3	8月12日(土)	山田風太郎「柳生忍法帖」
4	9月9日(土)	東野圭吾「マスカレード・ホテル」
5	10月14日(土)	塩野七生「小説 イタリア・ルネサンス1-ヴェネツィア」
6	11月18日(土)	原田マハ「美しき愚かものたちのタブロー」
7	12月9日(土)	玉岡かおる「負けんとき ヴォーリス満喜子の種蒔く日々」
8	1月13日(土)	上田早夕里「播磨国妖綺譚」

講師 lecturer

元ラジオ関西アナウンサー
エフエム宝塚DJ
三浦 紘朗
(みつら・ひろあき)



Profile

1941年、広島県尾道市生まれ。中学生のときに自作したラジオからラジオ神戸（現ラジオ関西）の“電話リクエスト”が流れてきてトリコに。その“電リク”に携わりたいと入社して・・・気づけば洋楽はライフワークになっています。

洋楽ラジオデイズCD鑑賞コース

西 定員150名
公民館
14:00 ~ 15:30

エフエム宝塚で20年続く「洋楽ラジオデイズ」でタイトルに“ロシア”がつく曲のリクエストが昨年度はゼロ。歌は世につれです。今年度は世界平和を願って、ポピュラー音楽世界巡りします。また、講座初日に皆さんのリクエストを募り、毎回ご希望にも応えながら本格的オーディオで楽しめます。

回	月日	内容
1	6月13日(火)	ラテン・リズムの宝庫 キューバ
2	7月11日(火)	フォルクローレとタンゴ アルゼンチン
3	8月8日(火)	都会的ポレロと素朴なマリアッチ メキシコ
4	9月12日(火)	サンバやボサ・ノヴァ ブラジル
5	10月10日(火)	ヨーロッパ生まれのタンゴ ドイツ、オランダ
6	11月14日(火)	シャンソン、カンツォーネ フランス、イタリア
7	12月12日(火)	ラテン・ナンバーの母胎 スペイン
8	1月9日(火)	カントリーやハワイアン・ミュージック アメリカ

講師 lecturer

元韓国高校教師
韓国語講師
鄭 順男
(ちよん・すんなん)



Profile

結婚を機に来日。日本と韓国の文化の違いに戸惑いながら、二人のお子さんを立派に育て上げた苦労人。バイタリティー溢れるとっても楽しい先生です。「日本人と韓国人の友情の架け橋を作る担い手としての使命を果たします」

韓ドラから韓国の旅の楽しみを深めるコース

西 定員60名
公民館
14:00 ~ 15:30

ようやく海外旅行にも行けるようになりました。韓ドラを生で感じられる一番近い国韓国で、旅の素敵な思い出を作ってみませんか？旅をより楽しむ為の知識や歴史など、いろんな角度で深掘りすれば、もっと韓国を身近に感じられるでしょう。

回	月日	内容
1	6月8日(木)	ハンゲルの仕組み①
2	7月13日(木)	ハンゲルの仕組み②
3	8月10日(木)	トラベル韓国語&韓ドラによく出る隠語
4	9月14日(木)	日本は朝鮮半島を植民地支配していない！本当はどうなの？
5	10月12日(木)	世界に広がる韓流はなぜ？
6	11月9日(木)	食い意地が張る韓国8道(全国)の味
7	12月14日(木)	韓ドラのドル箱の時代劇
8	1月11日(木)	出掛ける前の豆知識

講師 lecturer

上方オペラ工房
世話役(主宰)
伊原 敏行
(いはら・としゆき)



Profile

大阪音楽大学専攻科修了。その後、イタリア・ミラノに2年間留学、伴奏者としての研鑽を積む。オペラや公演の稽古ピアニストとして、また各種演奏会の伴奏者として活躍中。2000年に関西在住の有志と上方オペラ工房を立ち上げ、「オペラは娯楽です」をモットーに、ピアノ伴奏によるオペラ公演やアニメソングコンサート等独自の活動を続ける。ピアノを近藤達美・金澤益孝の両氏に、伴奏法をルチアーノ・ベレンゴ氏に師事。現在上方オペラ工房世話役、NHK大阪文化センター、淡路声楽セミナー講師。趣味は、演芸観賞、食べ歩き、競馬。

実はおもしろいオペラの世界コース

会場の変更にご注意ください

西 定員150名
公民館
14:00 ~ 15:30

知ればなるほど面白い。この講座ではオペラ作品やその時代や音楽家たちのあんなことやこんなことを解りやすく解説します。悲哀に満ちた、いや、賑やかで愉快的なオペラの世界をお楽しみください。時にはゲストの実演もあるかも、です。

回	月日	内容
1	6月20日(火)	オペラの歴史①「その成立と歩み」
2	7月18日(火)	オペラの歴史②「革命のウラでモーツァルト」
3	8月22日(火)	オペラの歴史③「娯楽の王様として」
4	9月19日(火)	オペラのお約束～『椿姫』を見ながら
5	10月17日(火)	モーツァルト『魔笛』前半
6	11月21日(火)	モーツァルト『魔笛』後半
7	12月19日(火)	プッチーニ『トゥーランドット』前半
8	1月16日(火)	プッチーニ『トゥーランドット』後半

受講に関するお願い

2023 宝塚市民カレッジは、感染症拡大防止対策をとることを前提に実施いたします。そのため受講生一人ひとりの確かな感染予防対策が大変重要となっております。

皆様には、ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

◆当日、家を出る前に 体調確認

発熱等の症状がある、体調不良を感じる場合は、無理をせず欠席をご検討ください

◆公民館に入る前に マスクの着用

体調等に差し支えがなければできるだけ着用にご協力ください

受講申し込み方法

スマートフォンやパソコンから受講申し込みができます！

今回より、受講申し込み方法が2通りになりました。ご都合に合わせて申込方法をお選びください。

①右記の二次元バーコードを読み取り、申込フォームに必要事項をご記入の上、お申込みください。



②下記の「**2023 宝塚市民カレッジ受講申込書**」に必要事項をご記入の上、切り離してポストに投函してください(切手は不要です)

申込締切 4月11日(火) 必着

2023宝塚市民カレッジ受講申込書

希望するコースの申込欄に○印を記入してください。複数応募可。

申込	コース名
<input type="checkbox"/>	上方講談 徳川家康、天下人になる為の選択 午前コース
<input type="checkbox"/>	上方講談 徳川家康、天下人になる為の選択 午後コース
<input type="checkbox"/>	文化と歴史コース
<input type="checkbox"/>	花と緑の魅力コース
<input type="checkbox"/>	政治・経済やわらかゼミナルコース
<input type="checkbox"/>	英語を身近に楽しもうコース
<input type="checkbox"/>	徳川家康ゆかりの名城を楽しむコース
<input type="checkbox"/>	関西文化に育まれた文学コース
<input type="checkbox"/>	洋楽ラジオデイズCD鑑賞コース
<input type="checkbox"/>	韓ドラから韓国の旅の楽しみを深めるコース
<input type="checkbox"/>	実はおもしろいオペラの世界コース

※耳の間こえにくい方のための要約筆記、手話通訳を希望される場合は、下欄に○印を記入し、その下にフックス番号またはメールアドレスを記入してください。

手話通訳希望

要約筆記希望

FAXまたは
メールアドレス

※はがきの表面の氏名・住所・連絡先欄などは必ず記入してください。



宝塚市民カレッジ会場のご案内

宝塚市立中央公民館



〒665-0031 宝塚市末広町 3 番 53 号
 電話 0797(73)6600 / FAX 0797(73)6012
 宝塚市役所の向かい
 阪急今津線逆瀬川駅下車東へ 12 分

宝塚市立東公民館



〒665-0882 宝塚市山本南 2 丁目 5 番 2 号
 電話 0797(89)1567 / FAX 0797(89)1692
 宝塚市東消防署のとなり
 阪急宝塚線山本駅下車南へ約 8 分

宝塚市立西公民館



〒665-0034 宝塚市小林 2 丁目 7 番 30 号
 電話 0797(77)1200 / FAX 0797(77)1446
 宝塚市立西図書館と併設
 阪急今津線小林駅下車東へすぐ

宝塚市民カレッジについてのお問い合わせ

宝塚市立公民館事業担当

0797 (69) 6831

(受付は平日の 9 時～ 17 時)

出会いにまめく、夢をきまめく



宝塚市立公民館ホームページ
<https://www.takarazuka-kominkan.jp/>

郵便はがき

6658790

宝塚市末広町 3 番 53 号

宝塚市立公民館事業担当 行



料金受取人私郵便

宝塚局承認

1203

差出有効期間
 令和 5 年 4 月
 10 日まで

郵便切手は
 いりません

フリガナ	年齢	歳
氏名		
住所	〒	
電話番号	() -	